

4年間の学びとそれから

1 年次

2 年次

3 年次

4 年次

将来像

基礎能力を身につける

文献や資料の集め方、文章のまとめ方、発表のしかたなど、大学での学び方を得得るとともに専門分野の基礎を学びます。

自主研究に必要なスキルを総合的に磨く

自分の研究テーマを絞り込む

興味や関心のあることに挑戦しながら、専門的に深く掘り下げていきたい研究テーマを絞り込みます。

興味・関心を見つけ、自分の研究テーマを設定する

研究テーマを深く掘り下げる

各自の研究テーマについて、教員の指導を受けながら、文献研究、フィールド調査、アンケート調査、実験などを行います。

卒業研究に向けた調査や実験を行う

集大成として卒業研究に取り組む

4年次はいよいよ学びの総仕上げ。卒業研究を行い、その成果を論文として発表、提出します。

卒業研究

「こどもまんなか社会」を支えるスペシャリストへ!

教育・保育、発達・心理、保健・医療、福祉に関する知識と実践的能力を足場に、子どもを中心にすべての人が安心して自分らしく生きられる共生社会を実現するスペシャリストに。

「こどもまんなか社会」を支えるスペシャリストとは?

①直接子どもに関わり、成長を支える仕事
・保育士／幼稚園教諭／保育教諭
・児童相談所職員
・児童看護施設職員
・児童発達支援員
・児童館、学童クラブ職員

②子どもと家庭の福祉と健康を支える仕事
・コミュニティソーシャルワーカー
・子育て支援アドバイザー
・ベビーシッター
・レジャー、レクリエーション業
・教育系シンクタンク

③行政から家庭と子どもを支える仕事
・自治体職員
・行政福祉職
・幼児教育センター職員
・子ども家庭支援センター職員

④「こどもまんなか」を推進する企業活動
・子ども向け商品の企画開発
・教育教材の企画開発
・子育て家庭向けのワークショップデザイン
・子育て家庭に向けた働き方の改革

	1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
専門科目	心理学系	・人間の行動と心理	・発達心理学	・教育心理学	・心理研究法 ・子ども理解の理論と方法 ・教育相談 ・生涯発達心理学(1) ・生涯発達心理学(2)		・臨床心理学 ・心理アセスメント	
		・保育原理 ・音楽実入門 ・手話 ・子どもと人間関係 ・教育学概論 ・子どもと環境	・音楽実技(1) ・保育内容の理解と方法(造形表現) ・保育内容の理解と方法(言語表現) ・インクルーシブ教育論	・教育原理 ・保育内容総論 ・保育内容人間関係指導法 ・保育内容の理解と方法(音楽表現) ・造形 ・保育内容の理解と方法(身体表現) ・子どもと言葉 ・食農文化と子育て(1)	・教育社会学 ・保育の計画と評価 ・保育内容言葉指導法 ・保育内容表現指導法 ・音楽実技(2) ・食農文化と子育て(2)	・保育内容環境指導法 ・幼児教育方法論	・保育者論 ・カリキュラム論 ・保育内容健康指導法 ・幼稚園教育実習 ・幼稚園教育実習指導	・保育・教職実践演習(幼稚園)
専門科目	福祉学系	・子ども家庭福祉	・社会的養護(1) ・子ども家庭支援論 ・子育て支援演習(1)	・社会福祉	・保育実習(1)(保育所・施設) ・保育実習指導(1)(保育所) ・保育実習指導(1)(施設) ・子育て支援演習(2)	・社会的養護(2) ・子育て支援	・保育実習(2)(保育所) ・保育実習指導(2)(保育所) ・保育実習指導(3)(施設) ・保育実習指導(3)(施設)	
		・人間と健康 ・医用工学リテラシー ・人体の構造と機能	・子どもの食と栄養 ・乳児保育(1) ・子どもの保健と健康 ・医療的ケアの基礎	・生理学(1) ・生理学(2)	・医用安全工学 ・子どもの安全と健康 ・特別な配慮を必要とする子どもの理解と支援	・乳児保育(2) ・医用機器 ・公衆衛生学	・臨床医学総論 ・基礎医学総論	
専門科目	保健医学系	・情報処理入門 ・情報処理基礎 ・情報処理応用 ・情報通信技術の基礎と活用(1)	・情報通信技術の基礎と活用(2)	・情報通信技術の理解と応用(1)	・情報通信技術の理解と応用(2)	・学習科学概論	・教育工学	
		・人間科学入門 ・SD PBL(1)	・SD PBL(2)	・SD PBL(1)	・SD PBL(2)	・特別研究(1)	・特別研究(2) ・SD PBL(3)	・卒業研究(1) ・卒業研究(2)
教養科目	探究Ⅱ	・データサイエンスリテラシー(1) ^{MS} ・文系のための統計基礎 ^{MS} ・文系のための数理基礎 ^{MS}	・データサイエンスリテラシー(2) ^{MS}			社会福祉 子どもの権利を基盤とした福祉を学びます。一人の人間として声を聴き、個人の問題を社会全体で解決する仕組みを探究。誰もが自分らしく生きる未来を考えます。		

※上記の他、教養科目、語学科目などの学部・学科共通科目を設置しています。詳細はP.034をご覧ください。

※ MS は数理科学分野 ※ DS はデータサイエンス分野

□字は選択科目 ●字は必修科目 ■字は選択必修科目

カリキュラムは2026年4月現在のものです。一部変更される場合があります。